

# ★サマーナイトミュージアムを開催します

都立の美術館・博物館では、夏休み期間の金曜日に「サマーナイトミュージアム」を開催します。金曜日の開館時間を21時まで延長し、夏の夜に展覧会をゆっくりとお楽しみいただくことができます。あわせて夜のミニコンサート、ミュージアムトークなどのイベントや、夜間限定の学生無料などの観覧料割引、館内レストラン等での特典をご用意しています。お仕事や学校帰りに、旅の思い出に、ぜひお出かけください。

別紙1：サマーナイトミュージアム 開催カレンダー

別紙2：サマーナイトミュージアム 開館時間延長・観覧料割引・イベントの詳細

別紙3：サマーナイトミュージアム 期間中に開催される展覧会

## ★サマーナイトミュージアムを開催する施設★



東京都江戸東京博物館



東京都美術館



東京都写真美術館

### 「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「スマートシティ 政策の柱8 芸術文化の振興」

#### 【問い合わせ先】

生活文化局文化振興部 企画調整課

電話：03-5388-3158

公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局 総務課

電話：03-5610-3503

※実施内容の詳細は、別紙2に記載の各施設の広報担当者までお問い合わせください

※詳細は別紙2を  
ご覧ください。

		サマーナイトミュージアム 開催日					
		7 月		8 月			
		21日 (金曜日)	28日 (金曜日)	4日 (金曜日)	11日 (金曜日・祝日)	18日 (金曜日)	25日 (金曜日)
		17:30-21:00					
東京 都 立 博 物 館 江 戸 東 京	展覧会観覧料	学生無料、一般・65歳以上は団体料金適用（特別展「戦国！井伊直虎から直政へ」は除く）					
	イベント	★フライデー・ ナイトトーク  ★えどはく寄席 (ひまわり寄席)	★フライデー・ ナイトトーク  ★えどはく寄席 (ひまわり寄席)	★フライデー・ ナイトトーク  ★えどはく寄席 (ひまわり寄席)	★えどはく寄席 (ひまわり寄席)	★トークセッション 「いとうせいこう イン えどはく」  ★えどはく寄席 (ひまわり寄席)	★えどはく寄席 (ひまわり寄席)
	レストラン カフェ	夜間営業、特典あり					
東京 都 美 術 館	展覧会観覧料	学生無料、一般は団体料金適用（企画展「杉戸洋 とんぼ とのりしろ」のみ）					
	イベント	★トビカン・ヤカン・ カイカン・ツアー	★ミニコンサート  ★見学会「上野の森のル・ コルビュジエと前川國男」	★イブニング・ レクチャー  ★ギャラリー トーク	★ヘブンアーティスト 公演	★イブニング・ レクチャー  ★ギャラリー トーク	★ギャラリー トーク
	レストラン カフェ	夜間営業、特典あり					
		18:00-21:00					
東京 美 術 都 立 写 真 館	展覧会観覧料	学生無料、一般・65歳以上は団体料金適用（「世界報道写真展2017」は除く）					
	イベント		★ギャラリー トーク				★ミニコンサート
	カフェ ショップ	夜間営業、特典あり					

各施設の通常の開館時間 ※いずれの施設も入館は閉館の30分前まで。

【東京都江戸東京博物館】開館時間：9：30-17：30（土曜日は9：30-19：30） 休館日：毎週月曜日（月曜が祝日または振替休日の場合はその翌日）

【東京都美術館】開館時間：9:30-17:30（特別展開催中の金曜日は9:30-20:00） 休館日：毎月第1、第3月曜日 特別展・企画展は毎週月曜日休室（月曜が祝日または振替休日の場合はその翌日）

【東京都写真美術館】開館時間：10:00-18:00（木曜日・金曜日は10:00-20:00） 7月20日-8月25日の木曜日・金曜日は10:00-21:00 休館日：毎週月曜日（月曜が祝日または振替休日の場合はその翌日）

## サマーナイトミュージアム 開館時間延長・観覧料割引・イベントの詳細

東京都江戸東京博物館		TEL 03-3626-9974
展覧会の開館時間、観覧料		
2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展 「戦国！井伊直虎から直政へ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21:00まで特別開館</li> <li>【実施日】7月21日、28日、8月4日</li> <li>・プレミアムフライデー割引：観覧料100円引き</li> <li>【実施日時】7月28日 15:00以降に入場した方</li> </ul>	
常設展示室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21:00まで特別開館</li> <li>・学生証の提示により学生無料、一般・65歳以上は団体料金適用</li> <li>※観覧料割引は17:30以降に適用。割引の併用は不可</li> <li>【実施日】7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日</li> </ul>	
企画展（常設展示室5階 企画展示室） 「発掘された日本列島2017」	<ul style="list-style-type: none"> <li>【実施日】7月21日</li> <li>※常設展観覧料でご覧になれます。</li> </ul>	
企画展（常設展示室5階 企画展示室） 「徳川将軍家へようこそ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>【実施日】8月11日、18日、25日</li> <li>※常設展観覧料でご覧になれます。</li> </ul>	
イベント、その他		
フライデー・ナイトトーク	<p>特別展「戦国！井伊直虎から直政へ」の担当学芸員が、展覧会の見どころをわかりやすく解説します。</p> <p>【日時】7月21日、28日、8月4日 各回18:00-（所要時間30分程度）</p> <p>【場所】1階 特別展示室</p> <p>【参加費】本展観覧料でご参加いただけます。</p>	
えどはく寄席（ひまわり寄席）	<p>邦楽ワークショップ、落語による怪談を開催します。</p> <p>【日時】7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日 各回18:30-19:15</p> <p>【場所】常設展示室5階 中村座前</p> <p>【参加費】常設展観覧料でご覧になれます。</p>	
トークセッション 「いとうせいこう イン えどはく」	<p>江戸東京博物館とゆかりがある いとうせいこう氏が園芸文化史に詳しい研究者や学芸員と江戸東京の園芸について語り合います。</p> <p>【日時】8月18日 19:30-20:30</p> <p>【場所】常設展示室5階 中村座前</p> <p>【参加費】常設展観覧料でご覧になれます。</p>	
特集展示「東海道五拾三次展」	<p>展示室で鑑賞のためのワークシートを配布します。ミュージアム・ラボでは、「巨大道中双六で遊ぼう」も開催します。</p> <p>【日時】7月25日～8月27日 終日</p> <p>【場所】常設展示室5階 江戸ゾーン 江戸の美・庶民の旅と祈り</p> <p>【参加費】常設展観覧料でご参加いただけます。</p>	
レストラン・カフェ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●レストラン/緑茶処 両国茶ら良</li> <li>21:00までオープン。17:30以降ご来店のお客さまは会計から5%off</li> <li>●レストラン/和食処 桜茶寮</li> <li>19:00までオープン。17:30以降ご来店のお客さまは会計から10%off</li> <li>●フィンズカフェ&amp;レストラン</li> <li>19:00までオープン。17:30以降ご来店のお客さまは会計から5%off</li> <li>【実施日】7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日</li> <li>※いずれの店舗も、会計時に展覧会観覧券（半券可）の提示が必要です。</li> </ul>	

東京都美術館		TEL 03-3823-6921
展覧会の開館時間、観覧料		
特別展「ボストン美術館の至宝展 —東西の名品、珠玉のコレクション」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 21:00まで特別開館</li> <li>【実施日】 7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日</li> </ul>	
企画展「杉戸洋 とんぼ とのりしろ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 21:00まで特別開館</li> <li>・ 学生証の提示により学生無料、一般は団体料金適用</li> <li>※観覧料割引は17:30以降に適用。割引の併用は不可</li> <li>【実施日】 7月28日、8月4日、11日、18日、25日</li> </ul>	
イベント、その他		
イブニング・レクチャー	<p>「ボストン美術館の至宝展」の担当学芸員が、展覧会の見どころを解説します。</p> <p>【日時】 8月4日、18日 各回18:30-19:00</p> <p>【場所】 講堂</p> <p>【参加費】 無料、ただし本展観覧券（半券可）が必要です。</p>	
ギャラリー・トーク	<p>「杉戸洋」展の担当学芸員が、展覧会の見どころを解説します。</p> <p>【日時】 8月4日、18日、25日 各回19:00-19:30</p> <p>【場所】 展覧会会場内（ギャラリーA, B, C）</p> <p>【参加費】 本展観覧料でご参加いただけます。</p>	
トビカン・ヤカン・カイカン・ツアー	<p>ライトアップされた東京都美術館を散策するツアーです。</p> <p>アート・コミュニケータ（とびラー）がガイドを務め、素敵なツアーにご案内いたします。</p> <p>【日時】 7月21日 19:15-19:45</p> <p>【受付開始時間・場所】 19:00 ロビー階ミュージアムショップ前（先着15名）</p> <p>【参加費】 無料（事前申込不要）</p>	
公益財団法人東京都歴史文化財団連携事業 見学会「上野の森のル・コルビュジエ と前川國男」 (企画実施：江戸東京たてもの園)	<p>江戸東京たてもの園で開催中の特別展「世界遺産登録記念 ル・コルビュジエと前川國男」の連携事業として、東京都美術館では、パネル展「ル・コルビュジエ、前川國男、東京都美術館」を開催しています（9月10日まで。会場：佐藤慶太郎記念 アートラウンジ）。この関連イベントとして、見学会「上野の森のル・コルビュジエと前川國男」を開催します。江戸東京博物館研究員 米山勇を講師に、昼間とは違う東京都美術館の表情をお楽しみいただけます。</p> <p>【日時】 7月28日 17:00-18:30</p> <p>【参加費】 無料（事前申込制・応募締切7月14日（金曜日）まで。定員25名）</p> <p>【お問合せ】 江戸東京たてもの園 042-388-3300</p>	
ミニコンサート (企画制作：東京文化会館)	<p>「ボストン美術館の至宝展」に関連した、声楽（ソプラノ）のミニコンサートです。</p> <p>【日時】 7月28日 18:00-、19:00-（各回20分程度）</p> <p>【場所】 企画棟 ホワイエ</p> <p>【参加費】 無料</p> <p>【お問合せ】 東京文化会館 03-3828-2111</p>	
ヘブンアーティスト公演	<p>屋外でチェロ演奏をお楽しみいただけます。</p> <p>【日時】 8月11日 1回目 17:30-18:00 2回目 18:30-19:00</p> <p>【場所】 正門前付近</p> <p>【参加費】 無料</p> <p>【お問合せ】 東京都生活文化局 文化振興部 企画調整課 03-5388-3052</p>	
レストラン・カフェ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レストラン ミューズ</li> <li>● レストラン サロン</li> <li>● カフェ アート</li> </ul> <p>21:00までオープン。17:30以降ご来店のお客さまは会計から10%off</p> <p>【実施日】 7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日</p>	

<b>展覧会の開館時間、観覧料</b>	
---------------------	--

「TOPコレクション コミュニケーションと孤独 平成をスクロールする 夏期」	・ 21:00まで特別開館 ・ 学生証の提示により学生無料、一般・65歳以上は団体料金適用 【実施日】7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日 ※上記のほか、木曜日（7月20日、27日、8月3日、10日、17日、24日）も21:00まで開館 ※観覧料割引は18:00以降に適用。割引の併用は不可。木曜日は通常料金
「荒木経惟 センチメンタルな旅 1971-2017-」	・ 21:00まで特別開館 ・ 学生証の提示により学生無料、一般・65歳以上は団体料金適用 【実施日】7月28日、8月4日、11日、18日、25日 ※上記のほか、木曜日（7月27日、8月3日、10日、17日、24日）も21:00まで開館 ※観覧料割引は18:00以降に適用。割引の併用は不可。木曜日は通常料金
「エクспанデッド・シネマ再考」	・ 21:00まで特別開館 ・ 学生証の提示により学生無料、一般・65歳以上は団体料金適用 【実施日】8月18日、25日 ※上記のほか、木曜日（8月17日、24日）も21:00まで開館 ※観覧料割引は18:00以降に適用。割引の併用は不可。木曜日は通常料金
「世界報道写真展2017」	・ 21:00まで特別開館 【実施日】7月21日、28日、8月4日 ※上記のほか、木曜日（7月20日、27日、8月3日）も21:00まで開館

<b>イベント、その他</b>	
-----------------	--

ギャラリートーク	「荒木経惟」展の担当学芸員による展示解説を行います。 【日時】7月28日 18:10-（所要時間40分程度） 【場所】2階展示室（集合は2階展示室前ロビー） 【参加費】無料、ただし本展観覧券（半券可、当日消印）が必要です。
ミニコンサート （企画制作：東京芸術劇場）	東京芸術劇場の若手音楽家育成事業「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」所属のメンバーによるミニコンサート。美しく、時に刺激的なフルートアンサンブルの音色を、展覧会とあわせてお楽しみください。 【日時】8月25日 18:00-18:30 【場所】2階ロビー 【参加費】無料 【お問合せ】東京芸術劇場 芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー担当 03-5391-2114
カフェ・ショップ	●カフェ/MAISON ICHI（メゾン・イチ） 21:00までオープン。18:00以降ご来店のお客さまは、チケット半券1枚提示で、お1人様ドリンク1杯半額 ●ミュージアムショップ/NADiff BAITEN（ナディッフ・バイテン） 21:00までオープン。18:00以降ショップで商品をご購入のお客さまに、オリジナル鉛筆をプレゼントします。（なくなり次第終了） 【実施日】7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日 ※上記のほか、木曜日（7月20日、27日、8月3日、10日、17日、24日）も実施

- 「サマーナイトミュージアム」以外にも、以下の都立文化施設で開館時間を延長してイベントを行います。

#### 江戸東京たてもの園「夜間特別開園 下町夕涼み」

夏の盛りに開園時間を延長し、夜のたてもの園の風情を楽しんでいただくとともに、夏の夕べの過ごし方を体感していただきます。下町の商店建築が建ち並ぶ東ゾーンでは復元建造物の店頭の様子の再現や、盆踊りなどを行います。西ゾーンの民家では夕べの涼やかな風を感じながら静かに過ごすことができます。

【実施日時】8月5日（土曜日）、6日（日曜日）20:30まで特別開園

【お問合せ】042-388-3300

※公益財団法人東京都歴史文化財団連携事業 特別展「世界遺産登録記念 ル・コルビュジエと前川國男」  
（会期：5月30日～9月10日）も、上記日程に限り20:30までご覧になれます。

※いずれの施設も入館は閉館の30分前まで。

※サマーナイトミュージアム及びその他の開館時間延長については、東京都歴史文化財団ウェブサイトでもご覧いただけます。

<http://www.rekibun.or.jp/nightmuseum/index.html>

## サマーナイトミュージアム 期間中に開催される展覧会

※詳細は各施設のウェブサイトをご覧ください。

東京都江戸東京博物館 【URL:<https://www.edo-tokyo-museum.or.jp/>】

## 2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展 「戦国！井伊直虎から 直政へ」

会期：7月4日（火曜日）～8月6日（日曜日）

徳川家康の重臣・井伊直政の養母となる井伊直虎を描くNHK大河ドラマと連動開催する展覧会です。戦国時代に遠江国井伊谷に本拠を構え活躍した井伊家のルーツを、直虎を中心に紹介します。また、徳川四天王の一人となった井伊直政の事跡を、井伊家伝来の貴重な美術品、古文書などとともに展示します。

## 企画展「発掘された日本列島2017」

会期：6月3日（土曜日）～7月23日（日曜日）

毎年、列島各地で行われている約8,000件の発掘調査のうち、近年発掘された遺跡や、成果がまとまった注目の遺跡を速報展示します。江戸博会場限定の地域展「“速報”四谷一丁目遺跡-麴生産にみる江戸・東京-」も同時開催。

## 企画展「徳川將軍家へようこそ」

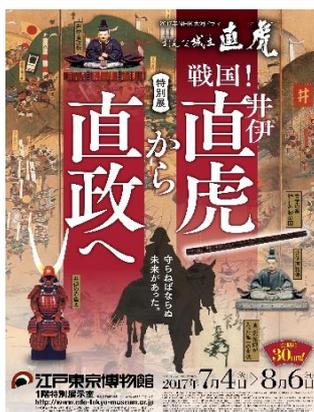
会期：8月11日（金曜日・祝日）～9月24日（日曜日）

初公開を含む徳川宗家伝来資料を通して、江戸時代265年間にわたり政権を維持した將軍たちと徳川將軍家について紹介します。

## 常設展 特集展示「東海道五拾三次展」

会期：7月25日（火曜日）～8月27日（日曜日）

歌川広重の保永堂版「東海道五拾三次」の主要作品と、旅の道具などを通して、江戸時代の旅を紹介します。5階常設展示室「江戸の美」「庶民の旅と祈り」コーナー他にて開催。



「東海道五拾三次之内 庄野 白雨」天保中期

# 東京都美術館【URL: <http://www.tobikan.jp/>】

## 特別展「ボストン美術館の至宝展—東西の名品、珠玉のコレクション」

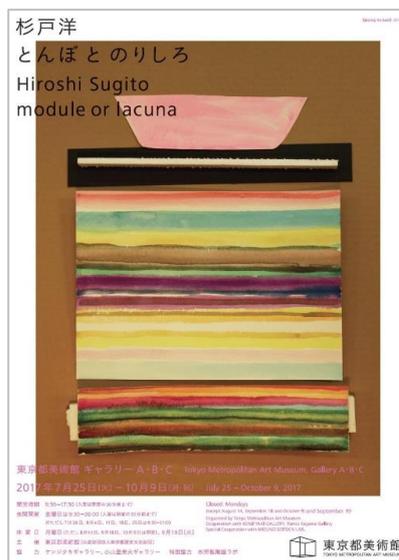
会期：7月20日（木曜日）～10月9日（月曜日・祝日）

世界屈指の美の殿堂、ボストン美術館のコレクションから選りすぐった珠玉の80点を紹介。古代エジプト美術、中国美術、日本美術、フランス絵画、アメリカ絵画、版画・写真、現代美術と、古今東西の至宝が一堂に集います。本展では、この素晴らしいコレクションの形成に寄与したコレクターやスポンサーの活動にも光を当てます。

## 企画展「杉戸洋 とんぼとのりしろ」

会期：7月25日（火曜日）～10月9日（月曜日・祝日）

木、家、カーテンなどのシンプルなモチーフ、幾何学的なかたち。繊細に、あるいはリズムカルにおかれた色彩。抽象と具象の間を行き来するような杉戸洋（1970-）の作品は国内外で多くの人を魅了してきました。本展は東京の美術館で初めてとなる個展です。独特の質感をもつ壁や床により構成された、地下に広がる吹き抜けのギャラリーの空間で、杉戸の最新作との出会いをお楽しみください。



## 東京都写真美術館【URL: <https://topmuseum.jp/>】

### 「TOPコレクション コミュニケーションと孤独 平成をスクロールする 夏期」

会期：7月15日（土曜日）～9月18日（月曜日・祝日）

「平成」を共通テーマに、コレクションを三期にわたり紹介する展覧会シリーズの第二期。高度な情報化社会は、他者とのコミュニケーションのはかり方や、ものとの距離の取り方を変容させました。「コミュニケーションと孤独」展では、作家と被写体の関係性に着目し、人と人、人ともものとのつながり方の変化をテーマに、コレクションを紹介します。[出品予定作家] 北島敬三、菊地智子、郡山総一郎、ホンマタカシ、屋代敏博 ほか。

### 「荒木経惟 センチメンタルな旅 1971-2017-」

会期：7月25日（火曜日）～9月24日（日曜日）

東京都写真美術館の重点収集作家である荒木経惟の個展。荒木自らが「陽子によって写真家となった」と語るように、妻・陽子は、出会いからその死に至るまで最も重要な被写体であり、死後もなお荒木に多大な影響を与え続けてきました。本展は、陽子自身が被写体となった作品、あるいは陽子との深い関わりを持つ作品、彼女の死後もなおその存在を深く感じられる作品及び本展に向けて制作された最新作によって構成し、被写体との関係性について検証していきます。

### 「エクспанデッド・シネマ再考」

会期：8月15日（火曜日）～10月15日（日曜日）

本展では、1960年代半ばから欧米を中心に、従来の映画館等とは異なる上映方法、形態により、美術家や実験映像作家らによって展開され、日本の映像史にも大きな影響を与えた「エクспанデッド・シネマ（拡張映画）」を紹介します。当館の映像コレクションを中心に、映像メディアの歴史を振り返りながら、未来の映像の可能性を探ります。

### 「世界報道写真展2017」

会期：6月10日（土曜日）～8月6日（日曜日）

毎年、世界中の約100会場で開催される世界最大規模の写真展「世界報道写真展」は60回目を迎えます。今年は125の国と地域から5,034人のフォトグラファーが参加し、80,408点の応募がありました。大賞などを含め、受賞作品を紹介します。



荒木経惟 ARAKI Nobuyoshi Sentimental Journey 1971-2017-  
センチメンタルな旅 1971-2017-

2017年7月25日(火)～9月24日(日)

東京都写真美術館 企画展  
TOP MUSEUM

